

ントンに対する国民の支持に深刻な悪影響を及ぼすことは必至であろう。

(常任理事・東京都立大学教授)

(付記)議会内部の状況については、J.K.Iglehart, Health Care Reform—The Labyrinth of Congress (New England Journal of Medicine, Vol.329, No.21, 1993, 11,8)を参考にした。

女性と開発に関するアジア太平洋NGOシンポジウム —平等・開発・平和…国連第4回世界女性会議にむけて—

中嶋 晴代

「開発と女性に関するアジア太平洋NGO(非政府機関)シンポジウム」が、国連アジア太平洋経済社会委員会(ESCAP)主催、フィリピン女性国内委員会(NCRFW)共催、アジア太平洋NGOワーキング・グループの協力で、11月16～20日にフィリピンのマニラで開催された。37国・地域から622人、日本からは39名の参加で、熱気にあふれた集会であった。

1975年の「国際婦人年」にメキシコで、世界女性会議が開催され、女性の地位向上のための世界行動計画が採択された。これを契機に「平等・開発・平和」の3つの目標を掲げた女性の運動は世界各地で大きなうねりとなった。1979年の第34回国連総会では「女性に対するあらゆる形態の差別撤廃条約」が採択された。「国連婦人の10年」中間年の1980年にはコペンハーゲンで、最終年の1985年にはナイロビで数千から1万名に近い女性の参加で世界女性会議が開催された。

1995年9月、国連第4回世界女性会議が北京で開催される。この会議では「2000年にむけての女性の地位向上のためのナイロビ戦略」の再

検討と評価および新たな行動綱領の策定が行われることになっている。このシンポジウムは、世界女性会議に提出される「女性の地位向上のための地域行動計画」を策定する「アジア太平洋開発と女性に関する閣僚会議」(1994年6月、インドネシアにて)にNGOの意見を反映させるしくみを提供するために開かれたものである。

熱気あふれる全体会

開会式に続いて、「ナイロビ将来戦略の見直し・評価」「地域における女性の地位向上をめざして政府とともに活動するためのNGO戦略」について報告と討論が行われた。2～3日目は「健康・労働・農業・文化と教育・政治的権能・経済的権能・女性に対する暴力・人権・科学技術・先住民女性・家族・環境」の12の分科会であった。

4日目は分科会報告の後、「アジア太平洋の女性の地位向上をめざすNGO行動計画」に関する5つの準地域分科会を行い、最終日に各分科会で出された勧告が「NGO地域行動計画案」として発表され、討論後、大筋が採択された。これはさらに補足意見を持ち寄ってまとめ、「アジア太

国際・国内動向

「太平洋開発と女性に関する閣僚会議」に NGO の意見として提出される。

全体会では、発言を求める人でマイクの後ろには長蛇の列ができ、3時に終わる予定の閉会式が6時までのびるほど、白熱した討論が行われた。「太平洋は核実験の被害が大きく、環境破壊も深刻。市場経済・自由貿易優先の開発が行われ、世銀やIMFからの融資を受けるため、国民生活を切り捨て受益者負担・民営化がすすめられる。輸出産業、とりわけ税免除地域は女性の搾取の場となっている」(フィジー)、「家父長制が根強く女性の地位は低い。市場経済がさらに貧富の差を広げている」(マレーシア)、「アジアにおける軍拡競争はすすみ、軍事費が拡大している。軍拡競争・武器貿易を止めさせることが重要。軍事費は国民生活に振り向けよ」(オーストラリア)、「核戦争阻止・核兵器廃絶の課題を行動計画に入れよ。北京会議では平和の分科会を設けよ」(日本・韓国ほか多数)など軍拡競争をやめ平和を、多国籍企業の搾取強化反対、男女平等実現、政策決定の場に女性の参加の重要性、先住民の権利擁護、NGOの活動と役割、参加のあり方や分科会テーマなど、討議は多岐に渡り、女性の要求は多様でそのエネルギーは尽きることがなかった。

労働分科会の討論

－多国籍企業の横暴許すな－

労働の分科会では、4つのテーマの討論を通して、多国籍企業の横暴・搾取強化、男女差別、女性の低賃金、法律違反の女性の深夜・休日労働を含め長時間労働と母性破壊、仕事と家庭の両立困難、パートタイマーの増加などが、先進国にも途上国にも共通する問題であることが明らかにされた。多国籍企業への要求や、男女平等実現等々各国の女性のたたかいが熱く語られ、

私は日本の女性労働者の実態とたたかい、盛りこむべき勧告について発言した。

(1)女性と経済的権利

途上国からは「構造調整計画の下で債務が増え続け困窮。自由市場は第3世界、とりわけ女性からの収奪を強めている」(パキスタン)、「日本・韓国などの工場進出で農民は追い出され、軍事費増大の一方、農民への補助金や保健・健康予算は削減。女性の声を政策に反映させることが重要。男女差別撤廃を」(フィリピン)などの実態と、IMFや世銀の債務棒引き・多国籍企業の横暴規制などの要求がすどく訴えられた。オーストラリア・ニュージーランド・日本など先進国からも多国籍企業問題は重大であり、労働者・労働組合が連帯してたたかう必要が強調された。

(2)近代産業分野

「生理休暇や組合結成・交渉権を要求しているが、使用者は労組への弾圧を強めている。労組でも女性の地位は低い。組織者をつくり、女性の要求を独自にほりおこすことが重要」(バングラデシュ)、「低賃金・長時間労働、男女差別、家庭との両立が困難。男女平等を求めスト・デモも実施」(インドネシア)、「多国籍企業は期限付き不安定雇用。組合に入ると解雇」(タイ)、「賃金は一日180ペソ(約720円)くらい。輸出関連産業はスト禁止」(フィリピン)、「過去40年軍事政権下で労組も認められなかったが今は活発に活動。多くの女性が長時間労働のため難聴状態。母性破壊・業務災害が深刻だが、苦情申し立てすればクビ。生涯を通じての労働権を求め『バス停の数ほど保育所を』と運動。労組ではないが『女性組合』をつくり、労組とも協力して運動推進」(韓国)、「パートタイマーが増え雇用形態が多様化。労組は女性の権利のためにもっと運動を強めるべき」(オーストラリア)、

日本の実態などが出された。労働組合に対する意見も多く出され、労働運動への女性の参加の重要性、女性組織の役割なども論じられた。

(3) プランテーション／インフォーマルセクター

「コーヒー園は季節的雇用、低賃金・長時間の女性の労働が中心。女性は朝4時前に起きて家事をし8時頃から仕事。ケガや毒蛇で業務災害が多いが、労災保障なし。組合は認められていないが、サンガという女性組織をつくり活動」(インド)、「プランテーションは下請け契約制度で低賃金・労働条件は劣悪。近くに工場ができて、午前中はプランテーション、午後は工場、さらに家事(水道が一日一時間しか出ず、水を溜めるのは女の仕事)と幾重にも働く。日給3ドル以下。児童労働もある」(マレーシア)、「家内労働者はほとんど女性。道具は労働者持ちで山と積まれた衣服の縫製代が全部でたった0.5ドル」(インド)などの実態と、改善へ向けての提言が討論された。

(4) 移民労働者

「移民労働者は一番きつい・いやな仕事をさせられ、接客業の女性は売春に落ちていく者も多い。移民を送り出す側と受け入れる側とに二国間協定締結を義務づけ、受入れ国では自国労働者と基本的に同じ権利を保障すべき」(ホンコン)、「非合法で滞在している者も多く、『暴力による死』もある」(スリランカ)、「自国に雇用の場をつくるために軍事費の削減やODA・IMF・世銀などの現在の開発のあり方を見直し労働者・国民の真の利益・経済的自立につながる援助にすべき。病気治療などの社会保障措置を含め権利の拡充を」(日本)などが論じられた。

第4回世界女性会議へむけて

マニラの街で、路上で眠っている弟のかたわらで物乞いをする5歳くらいの女の子や、夜9

時、10時にレストランの前で白い花輪を売っている幼い子どもたちに胸が痛んだ。たばこは1箱ではなく1本ずつ売っていた。こうした貧しさにつけ入って、日本を含む多国籍企業がアジアへの収奪を強めている。資本も労働も地球規模化しているもとで労働者の国際的に連帯したとりくみの重要性、また、政策決定に女性が参加していくことの必要性を痛感した。

メキシコからナイロビへ、さらに北京へと平等・開発・平和をめざし、女性たちは多面的な要求を掲げて、世界各地で大きく運動を展開している。しかし、女性抜きでは世界は動かないにもかかわらず、いまだ女性たちの地位は低く、差別は多く残されている。

発展した資本主義国である日本でも、女性のひどい実態、男女平等の遅れが顕著である。わが国でも2000年へむけて、職場・地域からナイロビ戦略に照らして、この間の前進面と積み残された課題を総合的に検討・評価するとりくみを強めなければならない。政府・自治体に私たちの要求を反映させて国内行動計画や各地の行動計画を新たに策定することを求めることや、各職場・地域で男女差別をなくし、平等を実現するとりくみを強めることが重要である。

労働の分野でも、人間らしくいきいきと働くために女性の要求は切実である。均等法改正など雇用における男女平等実現、労働時間短縮・労働基準法改正、大幅賃上げ、人員増、ILO第156号条約批准、育児休業制度改善、介護休暇の法制化などのとりくみをいまこそ強化することが求められている。

ナイロビから北京へ、課題は多い。95年の第4回世界女性会議にむけたとりくみがはじまった。世界の女性と連帯して、わが国でも運動を強化する決意を新たに集った。

(全労連婦人局長)